

# 噴火湾周辺海域 藻場ビジョン

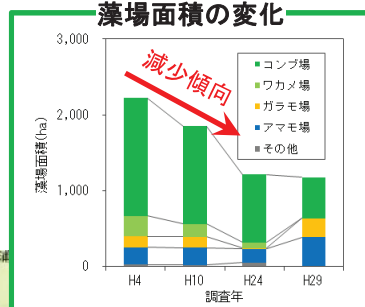
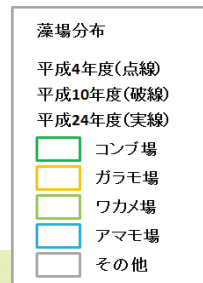
## 実効性のある効率的な藻場の保全・創造に向けた行動計画



### 【藻場の保全・創造に向けた対策実施箇所及び対策内容】

水産有用種であるコンブ場、ソイ類・アイナメ等の稚魚の隠れ場や餌場等の創出のため、嵩上げ礁等により、令和13年度までコンブ類を対象とした5.0haの藻場を造成、ウニ類の食圧を抑制する密度管理、海藻のタネ供給のためのコンブ類の母藻設置等を実施することにより、6.75haの藻場を保全し、また、ドローンによる画像解析などの新技術の開発により効率的な藻場の管理を行い、計955haの藻場の造成・維持を目標とする。

### 藻場の衰退要因に応じたハード・ソフト対策



#### 藻場の衰退要因

**基質不足**

海藻の着生に適した安定した基質が不足(砂・礫質帯)

**ウニの食圧過剰**

流動弱く、ウニ生息密度が高く、摂餌限界水深が浅のみ藻場形成

**雑海藻による基質占有**

コンブの繁茂水深帯に雑海藻が繁茂

**海藻のタネ不足**

汀線付近にのみ着場形成

**優良藻場の保全課題**

- 漂砂影響
- 雑海藻による基質占有

### 対策の検討・実施体制及び対策内容

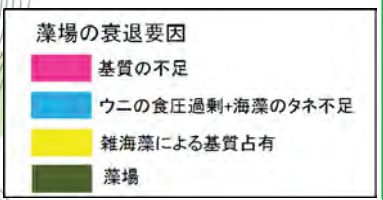
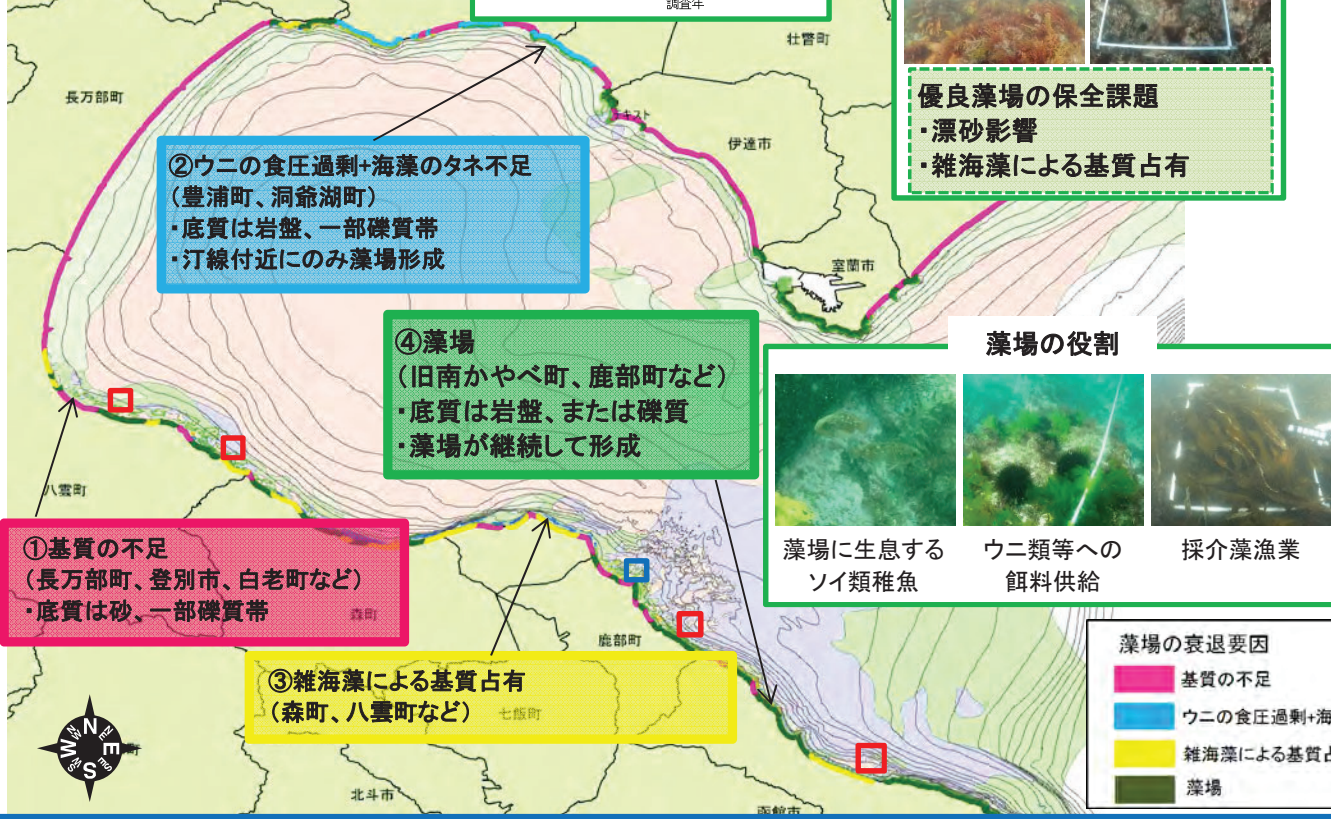


#### 藻場の役割

藻場に生息するソイ類稚魚

ウニ類等への餌料供給

採介藻漁業



### 対策実施対象種

